進化は技術だけではない。
働きやすさも進んだ会社。



人が育つ企業風土

社員一人ひとりの技術力を社の財産と考え、充実した教育制度を設けています。国家資格の取得支援をはじめ、電気・電子技術や要素技術に関する独自カリキュラムを開講するなど、基礎から専門まで幅広く対応できる技術者を育成。
入社 1 年目は先輩エンジニアによる OJT 制度を導入しています。

数字で魅せる弊社のアピールポイント

育児休業取得率＆復職率

女性 **100** %　男性 **82.6** %

（2026年度実績、育児目的休暇含む）　※復職率は男女とも **100**%

離職率（入社３年以内）

0 %

（2026年4月1日時点）

家賃補助制度

部屋代上限
70,000 円/月

（31歳までの独身・単身者のみ）

年間休日

132日（計画年休含む）

（2026年度実績）

国家資格・検定資格取得者

1,617 名

（2026年4月時点）

ブースでもっと詳しくお話します。是非お気軽にお立ち寄りください。

お問い合わせ
経営統括部　採用担当
TEL 0120-13-3193
MHIAT-saiyou@mhi.com
https://aerotech.mhi.com/

商　号：MHIエアロテクノロジーズ株式会社
所在地：名古屋市中区栄三丁目18番1号
（本社）ナディアパーク ビジネスセンタービル（7F）
資本金：1億円（三菱重工業（株）全額出資）
設　立：1974年10月1日
社員数：1,049名（2026年4月1日現在）
年　商：242億円（2026年3月決算）

RECRUITING GUIDE



MOVE THE WORLD FORWARD　MITSUBISHI HEAVY INDUSTRIES GROUP

MHIエアロテクノロジーズ



MHI AERO TECHNOLOGIES'S

Hot & Cool

熱い想いと卓越した技術

社員の９割がエンジニア

MHIエアロテクノロジーズは、1974年、三菱重工のエンジニアリング部門から生まれた戦略子会社です。三菱重工との結びつきは深く、安定基盤を築いてきました。現在、グループ最大規模のエンジニアリング企業に成長。社員数は900名を数え、その9割がエンジニアです。機械、航空、電気、電子を中心に、制御、情報、物理など、あらゆる専門の技術者が集結する、高度なレベルのエンジニア集団となっています。

2025年度から当社の主力事業に共通する「エアロダイナミクス」、ならびに当社の生業が技術に立脚していること表す「テクノロジー」を組合せ、中菱エンジニアリング株式会社からMHIエアロ テクノロジーズ 株式会社へ社名変更しました。

開発フローに沿った三菱重工とMHIエアロテクノロジーズの役割分担

三菱重工

市場情報 他社調査	製品企画 仕様決定	設計構想	設計	解析	試験・計測	製造

MHIエアロテクノロジーズ

三菱重工グループの一員として設計、解析、試験・計測をMHIエアロテクノロジーズが担っています。

最高水準の設備と高度な技術力で、多彩な分野に貢献。
三菱重工の技術パートナーであり、世界に通用する総合エンジニアリング企業です。

冷熱機器・産業機械分野



Cool な技術で暮らしに貢献

身近な住宅用の空調をはじめ、業務用や車両用の空調、冷凍機や圧縮機など冷熱製品の設計から、試験・計測、マニュアル、パーツリストの製作などを担当する「冷熱機器部門」。プラスチック成形機、食品・包装機械、産業用小型エンジ ンなど産業機械の設計、実験・計測などを担当する「産業機械部門」。専門技術を活かし、生活に密着した製品の開発を通して社会に貢献しています。

冷熱機器部門　産業機械部門

大きな達成感が、エンジニアを成長させる



担当業務
飛昇体 構造設計
2021年入社

入社から3年間携わっていた製品を使った飛昇体の発射試験に帯同させてもらいました。アメリカまで行って、試験を目の当たりにしてきました。一から関わった製品でしたので達成感がありました。なかなか経験できることではないので嬉しかったです。

航空宇宙分野



Hot な想いで世界に挑戦

航空宇宙分野はMHIエアロテクノロジーズの売上高の約75%を占める中核事業です。戦闘機やヘリコプタ、輸送機、防衛省の主力航空機をはじめ、民間航空機、宇宙ステーションなどの国際共同作業にも参画。日本の航空宇宙産業のリーディングカンパニーである三菱重工の航空宇宙分野（名古屋地区）における設計、解析、試験・計測などを通して、空への夢を追い続けるエンジニア集団として世界に挑戦しています。

航空宇宙システム部門　誘導推進システム部門

責任の重さが、優秀なエンジニアを育てる



担当業務
航空エンジン 品質保証
2021年入社

品質保証業務とは学生時代はどんなものかよくわかっていませんでした。入社してから、この仕事は製品がお客様に渡る前の最後のチェックポイントであり、とてつもなく責任の大きな業種なのだということを実感しました。

※担当業務は、取材当時のものです。